



2012年度 日本青年会議所

不動産部会 東京例会

臨時総会 協議事項補足資料

2012年11月10日(土)

外国人記者クラブ 11:00 常任委員会にて協議後、臨時総会にて協議  
議案提出者：第37代部会長 西川 豪一

第1号議案 2013年度 役職・組織活性化(案)に関する件

①背景と現状報告

背景：本年度、私くしは業種別会議の全国部会長会議、ならびに不動産部会の親部会である建設部会との合同例会や他団体との交流をさせていただく機会を得て、各部会や団体が会員減少による活動の停滞化を『時流』として受け入れ、その打開策を共通の悩みとして考え、模索している状況を肌で感じました。

現状：不動産部会の現状は、全国の会員約400名を数え、日本青年会議所の全部会の中でも有数の大きな部会であります。これも幾度もの苦境の時代を乗り越えられた先輩方のおかげであることを再確認させていただきながら、**不動産部会の全会員400名のうち現役は約70名、残り約330名が実にOB会員**という現状となっていることを考えれば、年齢人口推移も考慮し37年間続いた体制を補整する必要があります。本年度は、まずその取りかかりとして、現役会員しか役員になれなかった会則を変更させていただきました。その結果、ありがたいことに本年度は総会・例会動員数が多くなってきております。この評価も合わせご協議いただければ幸いです。

②役職・組織活性化(案)

役職：部会の運営経験を積まれたOB方々に『顧問』や『監事』として、今の体制より積極的に部会運営を指南していただき、**現役の部会役員で各青年会議所の役員を掛け持ちし部会運営に十分な時間が割けない者でも、不動産部会の歴史ある部会運営ができるよう『顧問』の上に『最高顧問』の設置を提案いたします。**

組織：本年度の2012不動産部会は田中義一副部会長に中心となっていただき衰退していた「岡山不動産クラブ」の活性化を推進いたしました。その成果として先月10月5日に岡山市で約50名が集まる総会が開かれました。しかしこうした不動産クラブのあるブロックは、全国47ブロックある中、10ブロックだけあります。その中で、地元クラブが無くてもホームページだけを見て、本年入会された方が数名おられました。**現在の不動産部会ホームページの情報公開機能だけではなく、組織活性化のためにも、部会運営の効率化のためにも他団体を見習って、不動産部会ホームページ上から簡単に出席を出せる会員ページ等の作成を提案いたします。**